

活用型情報モラル教材



がまくら



じょうほうかつようのうりよく
情報活用能力を身につけよう（15分 授業） じゅぎょう

1人1台タブレットを上手に活用するために、基本となる^{じょうほうかつようのうりよく}情報活用能力を身につけましょう。

タブレットを使う様々な場面での上手な使い方とそこで必要となる^{じょうほう}情報モラルや^{じょうほう}情報セキュリティ、さらにはトラブルが起きた場合の対応について学びます。



使う前に

ここから、タブレットを使った学習がはじまります。

ここでは、タブレットを使う前に知っておくべきことや気をつけておくべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- ☐ わたし 私は、タブレットを使うと、どんな良いこと・便利なのがあるか知っていると思う
- ☐ わたし 私は、キーボードで文字を入力することができると思う
- ☐ わたし 私は、タブレットを大切に使っていると思う
- ☐ わたし 私は、よりよいパスワードの作り方を知っていると思う

タブレットを使うとできることは

これらはすべてタブレットでできることですが、1人1台タブレットが配布されると、どのような「良いこと」や「便利なこと」があるでしょうか。

自分が特に「良いことだな」「便利だな」と思うことを、以下から2つ選んでみましょう。

1

自分や他の人の考えを
すぐに共有できる

2

すぐに調べることが
できる

3

ふくすう
複数の人と共同で
作業することができる

4

かんたん ひょうげん
簡単に表現することが
できる

5

自分にぴったりの問題を
と
解くことができる

6

すぐに先生に
ていしゅつ
提出することができる

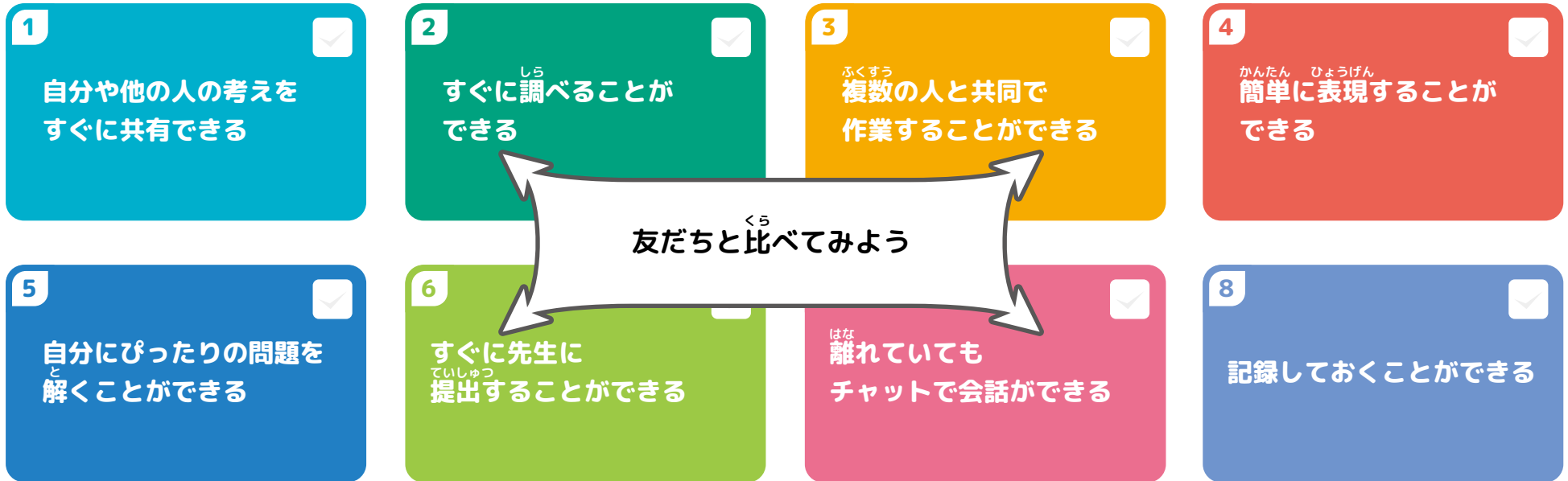
7

はな
離れていても
チャットで会話ができる

8

記録しておくことができる





★ スキルのポイント

これまでは、自分の考えや友だちの考えを黒板に書くことで共有することができましたが、タブレットがあれば、すぐに考えを共有することができます。

また、調べたり、記録したり、表現することも、タブレットなら簡単に行うことができます。

こうしたことがすぐに、簡単にできるタブレットですが、こうした良さをもっと活かすためには、みなさんには、「自分や他者の権利を尊重し、何が正しい情報なのかを判断する力」を身につけてほしいと思います。



キーボードで入力してみよう

次の4つの文章をキーボードを使って、入力してみましょう。

1

好きなキャラクターをかく

2

ものおとに気づく

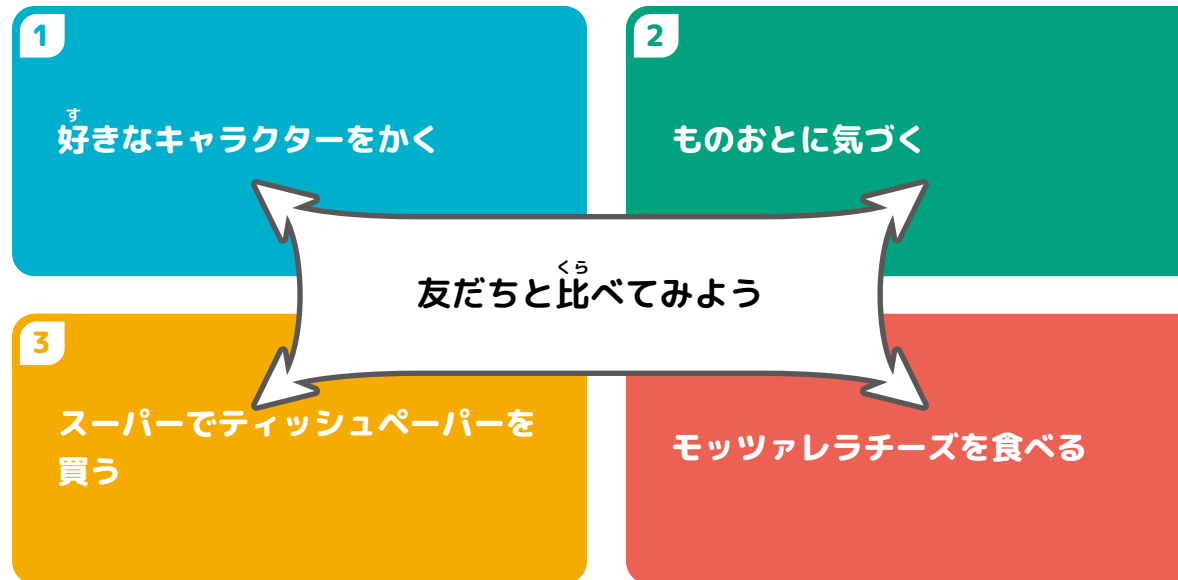
3

スーパーでティッシュペーパーを
買う

4

モッツァレラチーズを食べる





★ スキルのポイント

キーボードで入力するスキルは、ぜひ高めておきましょう。

「キャラクター」、「気づく」、「ティッシュペーパー」「モッツァレラチーズ」は、なかなか入力が難しい言葉です。

「キャ」は「KYA」、「づ」は「DU」、「ティッシュ」は「THISSYU」、「ツァ」は、「TSA」または「TULA」で入力できます。くり返し、練習してみましょう。

la →	あ	xa →	あ
li →	い	xi →	い
lu →	う	xu →	う
le →	え	xe →	え
lo →	お	xo →	お
ltu →	っ	xtu →	っ

次の5つのトラブルについて、「自分がやってしまいそう」な順に並べてください。

- 1**

じゅぎょう

授業中に

バッテリーが切れて

しまう
- 2**

落としてこわして

しまう
- 3**

学習と関係のない

サイトや動画を

見てしまう
- 4**

勝手に友だちの

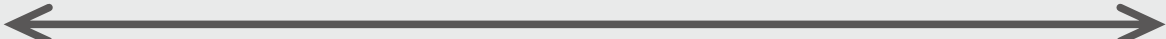
写真とを撮って

しまう
- 5**

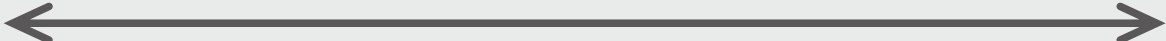
友だちになりすま

してチャットに悪

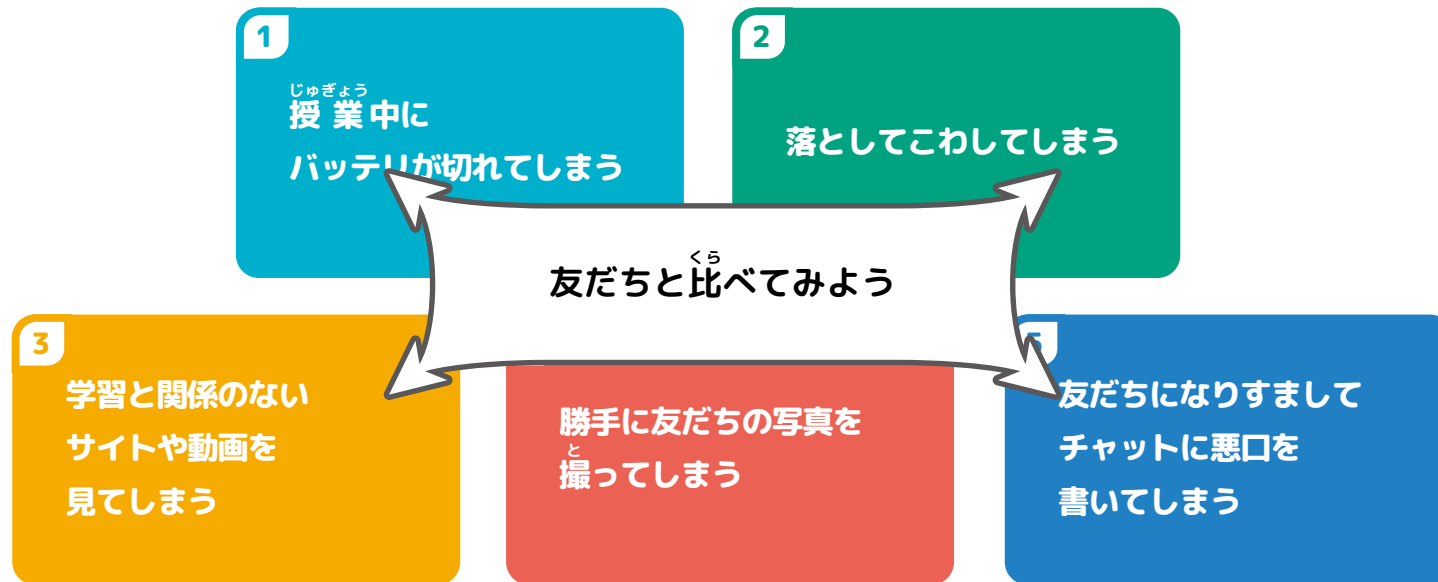
口を書いてしまう

やってしまいそう
 
 やらないだろう

次に、「このクラスで発生しそう」な順に並べてください。

とても発生しそう
 
 ほとんど発生しないだろう





★ スキルのポイント

タブレットを使う時に心配なのが、様々なトラブルです。

充電を忘れてバッテリーが切れてしまったり、落として画面がわれたりすると、学習に使えなくなります。こうしたトラブルを防ぐために、どのようなことをに気をつければよいかを考えてみましょう。

また、学校のタブレットは、「学習の目的」で使うために配布されています。学習に関係のないことをしたり、他人を傷つけたりしないよう、自分が注意するとともに、そのようなことをしている人に、「どのように注意すればよいか」を考えてみましょう。



次の4つのパスワードを「問題はありません」「注意が必要」に分けてください。

1
GbYPv2A

2
yCZigxZYWb8
FxLjLepBDFsnJ

3
yamada

4
1214

問題はありません

A

B

注意が必要



問題はあまりない

A

1

GbYPv2A

B

注意が必要

2

yCZigxZYWb8
FxLjLepBDFsnJ

3

yamada

4

1214



スキルのポイント

これから、いろいろなところでパスワードを使ってログインすることがあります。

いつも使うパスワードはとても大切なものなので、他の人に教えたり、^{かんたん}簡単に^{すいそく}推測されたりすることがないように管理する必要があります。

パスワードは、大文字や小文字、数字などを組み合わせるとより安全になります。あまりに短すぎるものや名前、^{たんじょうび}誕生日など^{すいそく}推測されやすいものは注意が必要です。また、あまりに長すぎると、^{わす}忘れてしまうこともあるから注意が必要です。



使う前に

まとめ

よき使い手になるために

タブレットは、使おうと思えば、学習にも遊びにも使えてしまいます。

「なぜ、タブレットが^{はいふ}配布されているのか」、その理由を考えながら、タブレットを^{ゆうこう}有効に使っていきましょう。

チェックしてみよう

- ☐ ^{わたし}私は、タブレットを使うと、どのような良いこと・便利ながあるかを説明することができる
- ☐ ^{わたし}私は、キーボードで文字を入力することができる
- ☐ ^{わたし}私は、タブレットを大切に使うために行動できている
- ☐ ^{わたし}私は、よりよいパスワードのつくり方を説明することができる



使う前に

これからの社会では



これまでのパスワードは、「文字」や「数字」が中心でしたが、これからの社会では、「顔」「声」「指」などで認証し、パスワードを覚えたり、意識したりしない社会になっていくと言われています。

大切な情報を守るために、企業でも様々な認証方法を研究しています。

考えてみよう①

今後、体のどの部分が認証方法として使えるようになるだろうか？

考えてみよう②

もし、その認証方法が使われるようになったら、どんな問題が起きるだろうか？